

楽しい思いで作れたUSJ

西川 大成

ぼくは、九月の十三日に六年生全員で修学旅行へ行きました。その中で一番思いでに残ったUSJでは、まず最初に班でスパイダーマンのアトラクションに乗りました。そのアトラクションは3Dメガネを付けて乗るのでスパイダーマンが飛び出してきて迫力満点でした。一番こわかったのはビルの屋上から真つ逆さまに落ちる所がこわかったです。

アトラクションに乗った後は、スパイダーマンのキーホルダーやおかしなおみやげを買いました。

次はジョーズのアトラクションに乗りうとしたけどさんまる三十分待ちだったので乗るのをあきらめました。そうして歩いてみると時間だけが過ぎていって集合時間まで二十分になりました。結局アトラクションには一つしか乗れませんでした。残りの二十分の間は一つおみやげを買って、集合場所に集まりました。

今日は、USJを十分に満きつすることができ、とても楽しい思い出を作ることができました。

六年間最高の思い出

池田 未来

「はー。疲れたー。」
観光でヘトヘトになった私たちは、宿に帰り、皆で、寝転びながら、たくさん話しました。そして、お風呂に入って、いよいよ、夜です。

電気を消して、しゃべって、またしゃべって……。とても、楽しい夜になりました。次の日の朝、とても早起きをした女子はさつさとふとんを片づけ、朝ごはんの時間まで、身だしなみを整えたり、ゲームをしたり、話したり、楽しく過ごしました。

そして、朝ごはんの時間になりました。朝ごはんは、とつてもごうか、おいしいうなので、つい食べ過ぎてしまいました。ささいいよいよお別れの日です。宿の方はとてもよくして下さいました。すごく感謝しています。

六年間一緒に過ごした仲間といつた旅行は、六年間で一番のかけがえのない旅行となりました。

これからも、ずっと、仲間を大切にしていきたいと思います。

すばらしい金閣

竹野 龍二

ぼくは、九月十三日と十四日で二泊一日の修学旅行へ行きました。その中でも一番心に残った場所は、金閣です。

金閣寺は、足利義満が一三九七年に建てて、別の言い方で鹿おん寺とも言います。金閣は、三階建てで、一階が、寝殿造で二階が書院造で、三階が中国風の禅宗仏殿造となっています。でも入れないのが残念です。

ぼくは、金閣を見て、池にうつる金閣は、

また実物よりもちがった楽しみ方ができます。ぼくは、金閣が二階と三階には、金ばくをはっているけど一階だけはついていないのでなぜか疑問でした。金ばくをいっばいはった金閣ですが、かなりのねだんだと思えました。世界遺産にもとう録されているのすごい寺です。ぼくは、秋や冬の金閣も見てみたいです。秋は、もみじにかこまれて、冬は、屋根に雪がつもっている金閣も見たいです。

成長した時

頼兼 優太

ぼくは、修学旅行に九月十三日十四日にかけて行きました。

ぼくの心に残った場所は、二条城でした。二条城は、うぐいすばりという床の仕組みがあり、歩くところを歩きました。それに、二条城の庭園のような所も歩き、広く、自然が感じられる所でした。

二条城は、本丸はないけれど、みごとなうぐいすばりがあつて、よかったです。でも、門が、かいそう中で、見られなかったので、残念でした。

修学旅行



H24年

小学校では、一回、小学校の最初で最後の、修学旅行は、いいものを見て、聞いて、体験できたので、よかったです。

この修学旅行でぼくは、一つ大きく成長したと、思います。それは、いままでにならな体験ができ、見ることも、聞くこともできたので、大きく、成長したと、思いました。

ぼくは、この体験を生かしていきたいと思えます。このような体験をさせてくださつて、本当に、ありがとうございます。

USJ

越智 愁平

ぼくは、USJに行きました。USJでは、ものすごくたかいジェットコースターや、夜には、季節によって異なるイベントがあります。ぼくたちの班は、スペースファンタジー

ザライドというジェットコースターと、スパイダーマンのアトラクションに乗りました。

このとき、時間が五分しかなかったのにハリウッドドリームザライドというのに乗る予定だったのに、乗れなくなりました。ぼくは、おみやげに、スヌーピーのクッキーを買っていたのですが、家に持って帰るときに、どこかにわすれたらしくて、食べようとしたらなかったので、みんな、クッキーを食べられませんでした。

ぼくは、USJに行つてよかつたことがあります。それは、友達との関係です。なぜかは、ほとんど、一緒に行動したことがない友だちとも、行動したり、一緒に乗り物に乗られるからです。また、この六年で行きたいです。

シカのいわさ

中串 帆希

ぼくは、一ばんおもしろかつた所は奈良公園でした。理由は朝、奈良公園に校長先生と男の子全員で行つたら、赤ちゃんのシカが大人のシカの乳を飲んでいたので、すごいと思いました。

ぼくは、シカは、宮島だけだと思つていました。理由は、宮島にシカがいたからです。ぼくは、ちよつとびっくりしてしまいました。

奈良公園でぼくは、シカが大好きなシカせんべいを高上先生にもらつて、シカにあげてみると、すごくぼくの前にシカが集まつてぼくは、こわくて、その所にながしてしまいました。もう二度と行きたくないと思いた人は、高上先生がシカせんべいをあげたからシカせんべいをあげた人は、みんな高上先生の所に行きました。

そして終わりがつらにつばさ君がいた所にシカがとつしんしてきたので、つばさ君は、こしが痛いといつていたので、つばさ君は、大じょうぶかなーと思えました。

高い

木谷 和奏

法隆寺には、たくさんのお仏像がおかれていました。とても印象に残つたのが、五コか六コぐらい飾られているたくさんのお仏像があるところでした。どう言うところがよかつたのかは、一つ、一つが細かくしてあつて、それが、とても印象に残りました。次に五重の塔を見に行きました。五重の塔は、遠くから見たときは、こんなものなんだなと思つていました。けれど近くで見るときは、その下を通つたので、たおれてくるのかなと言つぐらいつく、迫力がありました。

最後、金堂と言う建物に入りました。その中には、真ん中にたおれている仏像があるのがありました。この時、わたしは、亡くなつていてる仏像を、見て悲しんでいるのかなと思えました。次は、家族で行つて、思い出を作りたいと思えました。

不思議な床

中串 真悠

私は、修学旅行に行つて、いちばん心に残つたのが、二条城でした。理由は、二条城に行つて、ガイドさんにいろいろ教えてもらつて、きたところは床が「キュキュ」って鳴るうぐいすばりと言つて所に行きました。

その施設の女の人に、注意などを教えてもらつてから、早速、そのうぐいすばりに鳴る部屋の床を歩くと、本当に、「キュキュ」って言つていたので、歩いていくだけで、おもしろくなつてきました。外に出て、どうして「キュキュ」鳴るのかを見ました。床の下の「V」みたいになってる器具で床をおしているから「キュキュ」って言ったのだなと思ひました。

私が、すこしだけ楽しみにしていた二条城の門が修理中だったので、残念でした。でも、家族といつしよにまた二条城などに行つてみたいと思ひました。だけど二条城の門をおつて中に入ると、すぐく広かったので、これが、私の家ならいいのになと思ひました。

多くの宝物

是安 美沙希

わたしは、九月十三日に、六年生十四人と、先生、三人で、修学旅行に行きました。そこでこれからその一つの、法隆寺について説明したいと思ひます。

まず法隆寺について、五重の塔を見ました。五重の塔は、とても高く、東西南北に入口があり、入つてみました。中は、仏様がまつてありました。その仏様は、横になつていました。その階には、人々がたくさんいました。その仏様は、ねているのではなく、なくなつて人々が悲しんでいる様子の像がありました。つぎに、金堂の中には、またたくさんの人々の像があつて、一人中心の横にいる、人だけ、きれいな金色が残っていました。ほかは、金堂と、五重の塔の、建物の外には、りゆうが上り下りしている物もあつたり、おにが、かべを持ち上げているものもありました。五重の塔や、金堂は、いろいろな人々の像や、仏様の像があつたり、建物のかべにも、すごいところがたくさんあつたので今度は、家族で行きたいと思ひました。

思い出

前田 翼

ぼくは、修学旅行へ行き、奈良公園や東大寺など見学しました。

奈良公園には、たくさん鹿が歩いたり、草を食べていました。そんな鹿の中に、母親のしかが子供の鹿にミルクをあげているところも見ました。オスのしかは、つのが最大三段かまで伸びるそうです。だからオスの鹿を見かけると、つのが一つだったり、二つだったり、三つのしかがいました。

僕は、歩いている時、鹿の看板を見て、人間がこれだけ鹿を大事にしているから

たくさん鹿がいるんだと思ひました。東大寺では、とても大きい大仏を見ました。ぼくたちは、大仏の鼻と同じ大きさの穴にも入りました。その穴をおると、頭がよくなるそうです。大仏の頭のらほつは人間の大人の顔の大きさ位もあるそうです。大仏は、一度下のほうをきれいにしたから、上と下のきれいさががってしまいました。

ぼくは、大仏を見て、昔の人がとても大きい大仏を作つたと思つたら、すごいことだと思ひます。ぼくは、修学旅行で見たことを忘れたくないです。

心も金色

小川 陽奈世

ぼくは、小学校生活、一番楽しみな修学旅行に行きました。

ぼくが、すぐく気に入つて、しかも、見とれてすごいなと思つたのが金閣です。この金閣寺を立てたのは、室町時代、三代將軍の足利義満です。金閣の特ちょうは、やっぱり金ぼくでは、外壁です。

小深 6年生 H24年 9月

その修学旅行の日は、晴れで、太陽の光がちようどきれいで、下の池には、ゆがんだ金閣が光っていました。それと、太陽の光が金閣をてらして、キラキラと光り、カメラの興味がある人には、この風景と金閣はもつてこいんです。それからみんな金閣に夢中でカメラをとつてなかつたけど、他の人のカメラが「カシャツ」となる音にみんな気が付いてみんな突然、カメラを「パチパチパチ」といっぱいとして、良い写真を家に帰つて、父さん母さん兄弟に見せたいと思ひます。

また、ぼくらが大人になったら友達と家族で金閣を見て、カメラでとつて、心を金色にしたいと思ひます。また行きたいです。

夜での楽しみ

安田 悠人

ぼくは、修学旅行で、奈良県の古市旅館にとまりました。

古市旅館は、夕飯も朝飯も、食べきれないほどのごちそうを出してくださつたり、風呂あがりにはジュースをサービスしてくださつたりと、とてもいい旅館でした。ぼくも、奈良へ行くことがあれば、古市旅館にとまりたいです。楽しかったことが二つあります。一つは、

おみやげ屋へいったことです。ここでたくさんのおみやげを買いました。たくさんあって、まよつたけど、次の日のUSJのお金も考えながら使いました。ここでお気に入りのものを買えたので良かったです。二つ目は、夜中です。友達と話したりランプをしたり、二時くらいまで起きていました。そのおかげで、次の日はすくねむかったです。

ぼくは、この夜は、これまでで一番楽しかった夜でした。友達と話したりあそんだりして、とても楽しかったから、また行きたいくらいです。でも、早ね早起きは気を付けたいと思ひます。

おどろいたこと

西本 唯七

わたしは、修学旅行で清水寺に行きました。最初にコップに絵つけをしました。行く前は絵つけは難しく時間がかかるんだらうなと思ひました。でも、すぐ終わりを思つていたよりも簡単にできました。一本もくぎを使わずに組み立てている所を見ておどろいたし、高さ二十メートルもある場所から願いをこめてとびおりに八十パーセントくらいの人が生きていたことを知つてビックリしました。

願いのかなう滝でわたしは健康を祈つて飲んだので、健康にもつとなれたらいいなと思ひました。

ガイドさんがよく説明してくれたのでびっくりすることや、おどろくこと、はじめて知つたことがたくさんあつたので、ガイドさんがいてよかつたなと思ひました。縁むすびの寺で石から石まで人がたくさんいて、歩けなかつたので、また機会があれば、家族で行つて歩いてみたいなと思ひました。

京都最高

村上 由華

修学旅行最初の場所は、「清水寺」でした。特に清水の舞台は京都市内が見わたせて、京都タワーも見えました。それに、テレビでよく見る清水の舞台に立っていると思うと嬉しかったです。

清水寺を見学した後、店がたくさん出ている道の方へみんなで行きました。京都と言えは八つ橋です。私もよく京都の親せきからよく土産でもらうので八つ橋は大好きです。その中でも特に、試食した時おいしかった、くりが入つた八つ橋を買いました。

他にもTシャツに「なんでやねん」とか、「おいでやす」と書かれた物がありました。そして私が一番ほしいと思つたのが「せんす」です。とてもきれいな花などがえがかれたせんすがきれいなあとと思つていました。

私は、また今度家族と京都に行つたとき、清水寺をゆつくり見ていきたいと思ひ、京都の他の名所も見てまわりたいと思ひました。それと、お店で気になつていたものを買つてみたいなと思ひました。